

- ◆ 会 場：柏崎原子力広報センター 2F 研修室
  - ◆ 出席委員：新野・石田・川口・久我・佐藤・三宮・武本・渡辺（五）委員…8名
  - ◆ オブザーバー：東京電力／長野室長・守課長
  - ◆ 事務局：柏崎市／藤巻主任 広報センター／押見事務局長・木村
- 

#### 次回以降定例会内容について

- 第46回定例会（4月4日）18：30～
  - ・ 3月31日の東電改ざん問題の報告と質疑
  - ・ 会終了後解散式。
- 第47回定例会（5月9日）18：30～
- 第48回定例会（6月6日）18：30～
  - ・ 勉強会
  - ・ 市民プラザ 風の部屋1，2，3

#### 新旧委員の顔合わせについて

- 4月26日 18：30～
  - ・ 会での意見を記録に残したい。
  - ・ オブザーバー的立場で、新委員に加わってもらえないか。
  - ・ 拡大運営委員会という形をとって、新委員との意見交換を行う。
  - ・ 会終了後懇親会。（実費）
  - ・ 意見交換→1時間程度、懇親会→1時間半程度。
  - ・ 新委員が集まりやすいことを考え、会場は産文で。

#### 次回運営委員会について

- 4月18日 18：30～
  - ・ 視点の内容
  - ・ 新旧委員の顔合わせ詳細について

#### 定例会実施日について

- 東電より
  - ・ 委員の意向を妨げるつもりはないが、東電のマスコミへの定例記者会見を第2木曜日に実施していることもあり、定例会の日をそれに合わせてもらうことが可能であれば、よりタイムリー

な情報を提供できると思う。委員の同意が得られるのであれば、定例会開催日を第2木曜日と  
いうことでご検討いただきたい。

➤ 会長より

- ・ 以前にも、定例の第1水曜日開催が1週間ずれて、第2水曜日になったことがあり、翌日が東電のマスコミ発表の為、定例会ではきちんとした説明ができないことがあった。東電から提案をもらったので、次期委員がそろった時点で検討ということにしたい。

〈委員〉1週間ずらすことで、「視点」の発行日程への影響はないのか。

〈事務局〉視点発行日はずれることになる。原子力だよりの発行の件もあるので、難しい部分がある。

↓

視点発行の件も含めて、後日検討

**委員質問意見について**

- ・ 東電への質問、要望であるので、文書で回答をもらう。

**視点について**

➤ 事務局より

- ・ 保安院、東電より修正がきたが、まだ文字数的に多いので、カットする部分を検討してもらいたい。
- ・ 委員から、3段にまとめてもらったものもあるので、それも検討してもらいたい。

➤ 委員より

- ・ 改ざんの経過と、柏崎刈羽原発に関する不正の一覧があったほうがいいと思い、まとめた。
- ・ 記事に関しては委員の意見は、カットすることなく要約してみた。

〈委員意見〉

- ・ 不正一覧表に関しては、表紙の部分に載せてもいいのではないかな。
- ・ 経過や一覧表は、そのまま載せても資料的な感じがして、あまり見ないのでは。
- ・ 回答の部分だが、結論が出なかったものも含めて、だらだらとまとめるのはおかしい。例えば東電の釈明の部分をだらだらと載せるようなことはすべきでない。以前、そういうことが目についたので、まとめてみた。
- ・ 委員が今回まとめてくれたものがあるのだから、それで検討したらどうか。
- ・ 何を読者に伝えたいかと言えば、委員の意見と、東電の説明に対して委員がどんな意見を言っているかだと思うので、その辺を中心に載せればまとまるのでは。
- ・ 不正の10項目は載せた方がよい。
- ・ 復水器出口温度データ改ざん問題の項目さえ記載されていれば、あとは委員の発言で議論の内容がわかるのではないかな。対策や対応までは、載せなくていいのではないかな。

➤ 編集に関して

- 新聞の割り振りとはまでは言わないが、記事とレイアウトがないと、検討するのは難しい。べた打ちの文書だけでは検討しようがない。(委員)

↓

(事務局) 全体のボリュームが決まらないと、レイアウトができない。

それをするには、3日間くらい運営委員から関わってもらわないと無理。

(委員) ・レイアウトは事務局の独断でやってもらってもいいと言っているのだが。

- ・以前は、運営委員会までにレイアウトもきちんとされたものが出ていたはず。
- ・べた打ちの状態最終打合せというのは、まずいのではないか。
- ・だいたい3段にまとまっていればレイアウトが可能とのこと。委員の意見は極力カットしないというような最低限の原則を作っておけば、レイアウトは簡単にできるはず。できないというのであれば、できる人にやってもらうしかない。

(事務局) ・定例会の会議録があがった直後に、どの部分を入れるかの意見をもらえればありがたい。

- ・べた打ちに関しても、言わんとする部分が決まっていれば、レイアウトは委員さんのほうでもだいたいの想像はつくと思うのだが。

(委員) ・運営委員の場で、レイアウトを考えるというのは難しい。それなら、レイアウトをする人を1人はりつけてやるしかないのでは。

- ・図で、写真を入れる部分を示したとしても、実際のイメージがわからないまま、印刷されてしまうのは、運営委員で最終編集をやっているということにはならない。

- 保安院、東電、県、市からそれぞれに修正が入り、委員さんからも修正が入るわけで、それをまとめるのは至難の業。その修正を編集するあたりも委員さんにやってもらいたい。(事務局)

↓

(委員) ・1枚5段にまでまとめたものがあるのなら、この状態でレイアウトして納めることくらいできないものか。それぞれの修正を反映することくらいは簡単なことではないのか。

- ・レイアウトしたものが、字数が多少オーバーしていても、きちんとレイアウトしたものであれば、それで検討できるのだから、やってほしい。
- ・運営委員会で、このレイアウトでどうかという形で出してもらいたい。会当日に、編集するようなことはやめてもらいたい。

(事務局) オブザーバーに修正を出すと、文字が増えて返ってくる場合があるので、レイアウトが難しい部分もある。

(委員) 基本的に文字を増やさないように、お願いすればいいのでは。

(東電) 原稿の修正は、極力文字を増やさないように配慮はしている。

- 写真についても、共有会議のような特別な会議ならいいが、普段の定例会の写真などはあまり変化がないので、その辺についても委員から検討してもらいたい。(事務局)

↓

(委員) その程度のことは、事務局権限でやってもらっていいことなので、ある程度事務局で決めてもらいたい。

- 今回は委員がまとめてくれたものを使用する。(全員異議なし)
  
- 今後
  - ・ライターが1ページに仕立ててくれたものを、事務局に3段に編集してもらい、レイアウトしたものを運営委員で検討。
  - ・運営委員会では、事務局がレイアウトしたものと、ライターが書いたものを提出し、落ちている文章等を委員が検討。